

一人1台端末を活用したり、演じたりする活動の指導過程モデル

	指導過程	○学習活動	・指導上の留意点	一人1台端末の活用
一次 問いをもつ	1 課題把握	○学習の進め方を捉え、学習の見通しをもつ。	・単元全体の学習の流れを示す。	
	2 一人読み	○本文を読み、内容の大体を捉える。 ○初発の感想を書く。	・心に残ったことや、考えたい問いについて書くよう指示する。	タブレット端末 (付箋機能) A
	3 考えの共有	○初発の感想を読み合う。 (自分のグループ及び他のグループ)	・自分の感想との共通点や相違点を考えながら読むよう指示する。	タブレット端末 (付箋機能) A
	4 問いをもつ	○初発の感想から考えたい問いを整理して、単元を通して考える問いをもつ。	・中心人物に注目できるように分類する。	タブレット端末 (付箋機能) B
	5 振り返り	○めあてに対する振り返りをする。	・単元を通して考えたい問いをもてたか確認する。	タブレット端末 (文書入力)
二次 解決する	1 課題把握	○中心人物の気持ちが大きく変化したことについて考えていくことを確認する。	・物語全体の場面の移り変わりを確認する。	
	2 一人読み (1回目)	○中心人物の気持ちが想像できるところに線を引き、想像したことを書き込む。	・行動や会話等から気持ちが想像できる叙述に着目するよう促す。	
	3 演じる活動 (考えの共有)	○具体的に想像するために、演じる活動を行う。 D ロールプレイ・ E インタビュー・ F 静止画)	・登場人物等になってみて、考えたことを共有するよう指示する。 ・静止画を撮りためる。	タブレット端末 (カメラ機能) C
	4 一人読み (2回目)	○登場人物等になってみたことで、具体的に想像できたことを書き込む。	・1回目と色を変えて書き込むよう指示する。	
	5 振り返り	○めあてに対する振り返りをする。	・登場人物等になってみたことで想像できたことに着目させる。	タブレット端末 (文書入力)
三次 感想や考えをもつ	1 課題把握	○物語を読んで考えたことを文章にまとめ、読み合うという課題をつかむ。	・これまで撮りためた静止画も参考とするよう促す。	タブレット端末 (カメラ機能) C
	2 一人読み	○初発の感想を振り返りながら、もう一度叙述に戻り考えたことを整理する。	・中心人物の気持ちの変化に着目するよう助言する。	タブレット端末 (付箋機能) A
	3 考えの共有	○物語を読んでつかんだ中心人物の変容と自分の考えを共有する。	・初発の感想と比べて、読みが深まったか確認する。	タブレット端末 (付箋機能) A
	4 一人読み	○最も心に残ったことを自分の言葉で表現する。	・心に残った叙述も引用するよう指示する。	
	5 振り返り	○めあてに対する振り返りをする。	・単元全体を通して学んだことを振り返るよう指示する。	タブレット端末 (文書入力)